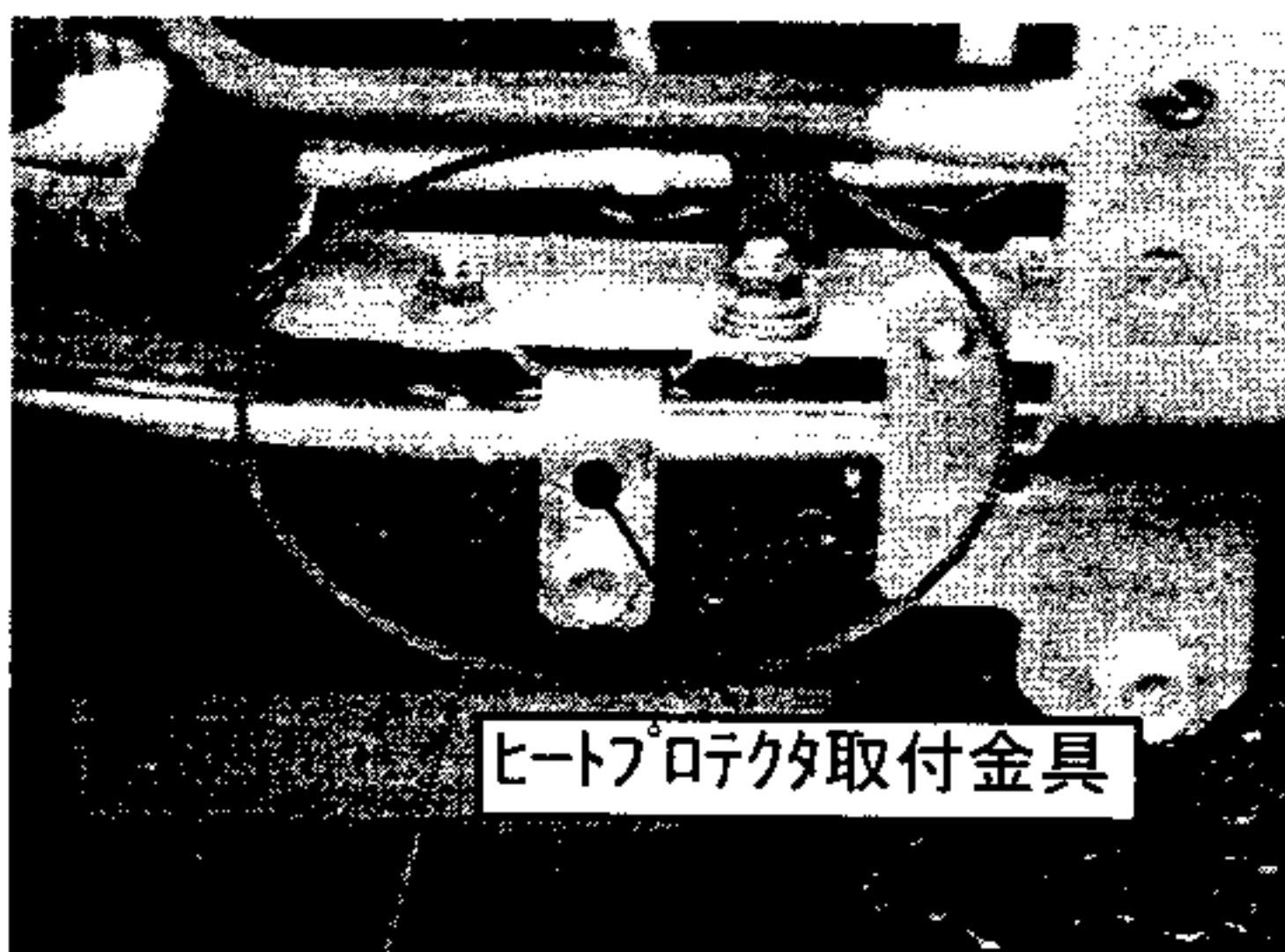
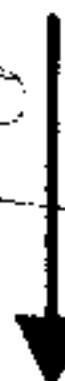
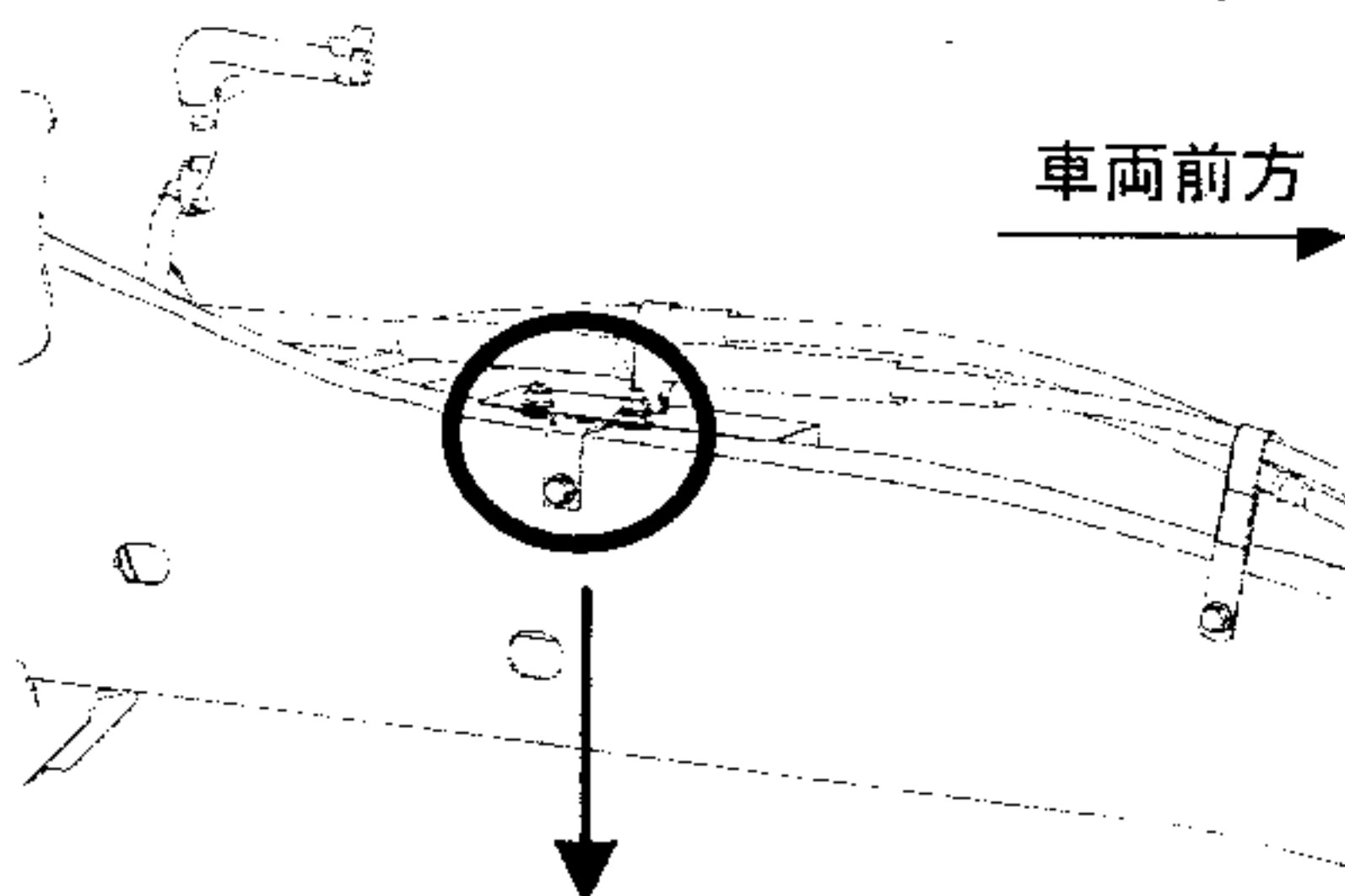
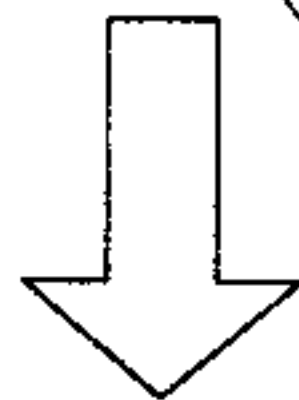
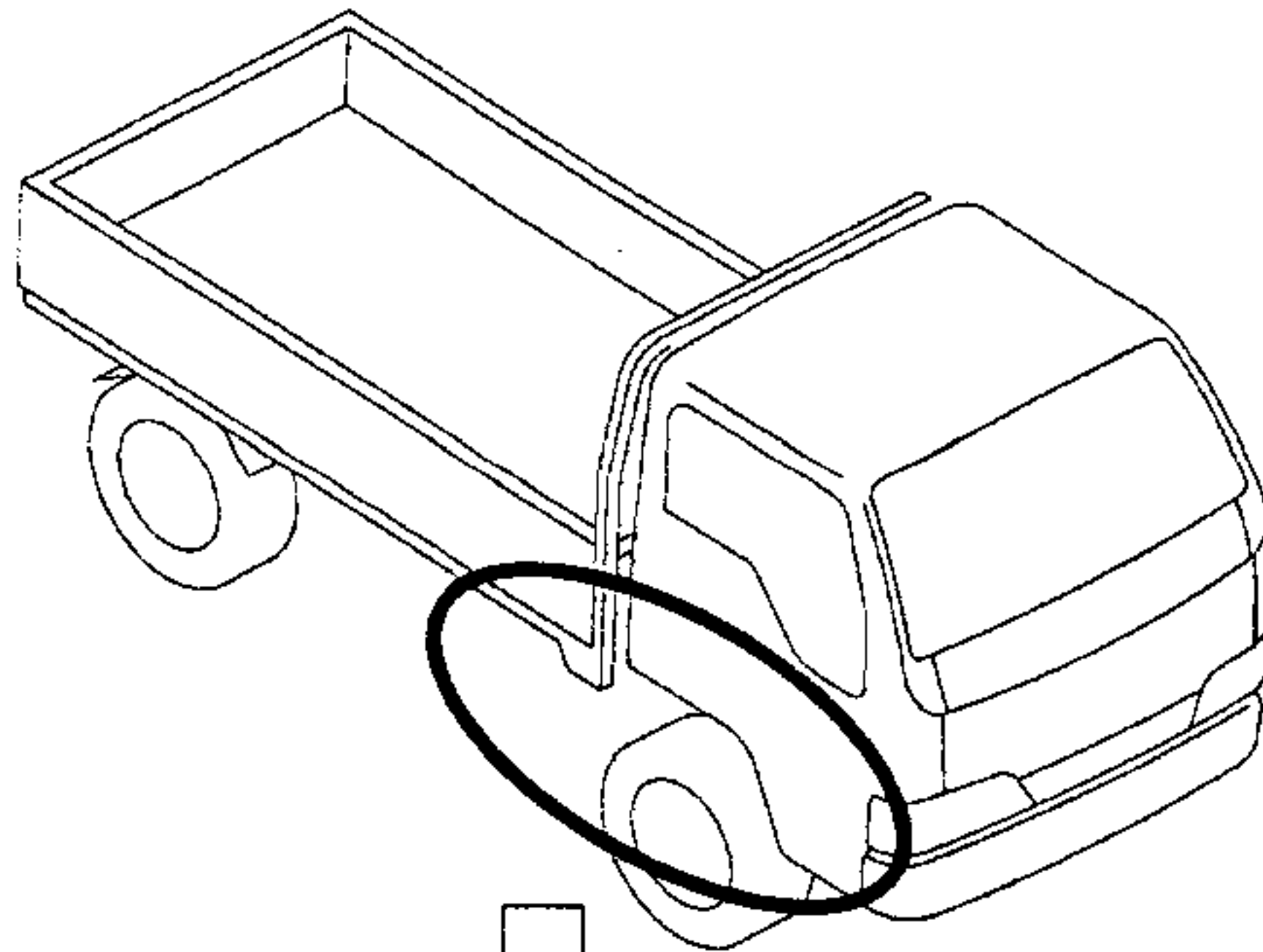
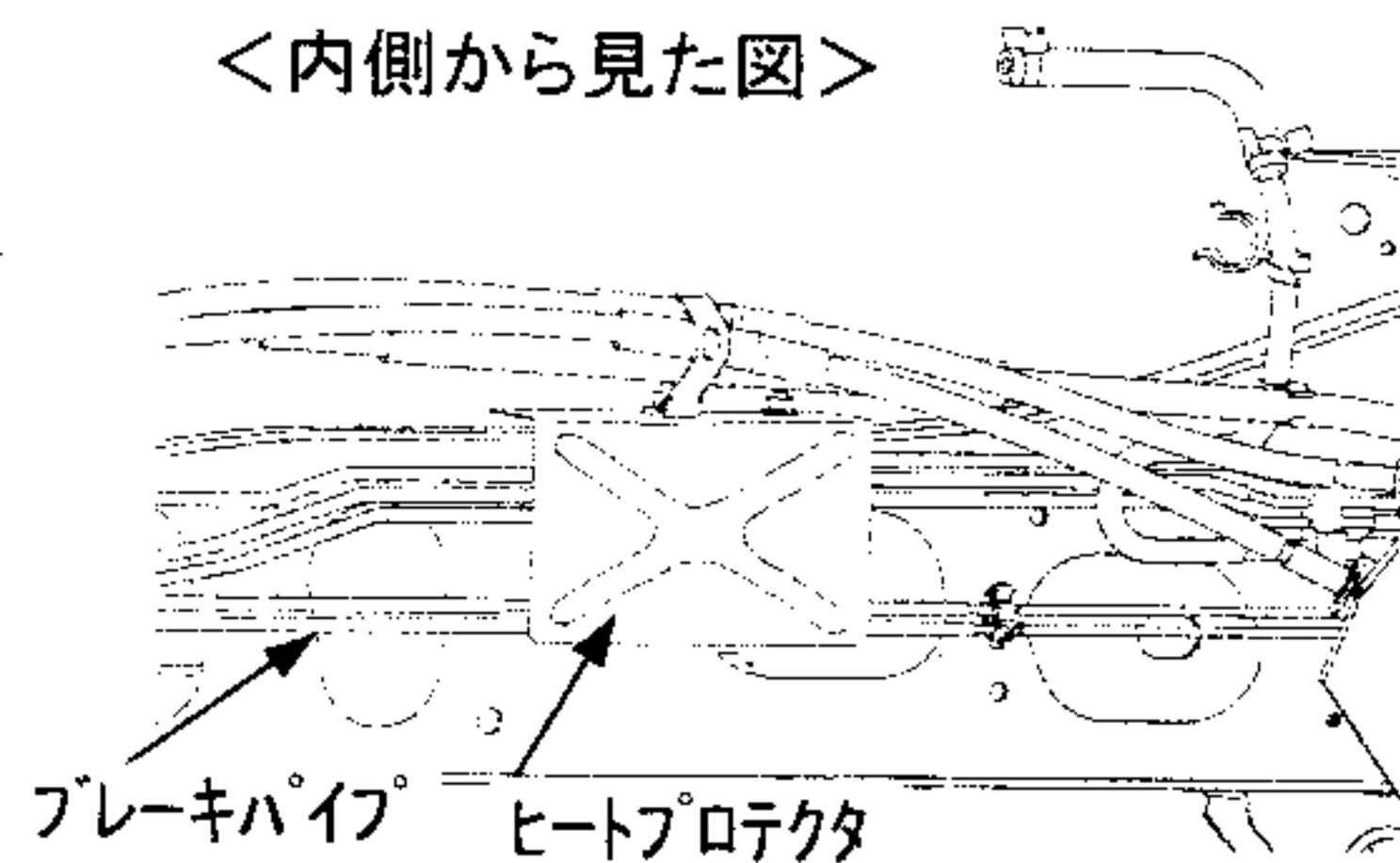


改善箇所説明図



基準不適合発生箇所

<内側から見た図>



車枠に取付けられているヒートプロテクタ取付金具の形状が不適切なため、強度が不足しており、走行中の振動等により金具が折損して、ヒートプロテクタがブレーキパイプと接触することがある。そのため、そのまま使用を続けるとブレーキパイプが損傷し、ブレーキ液が漏れて制動力が低下するおそれがある。

改善の内容: 全車両、当該取付金具を対策品に交換する。なお、ブレーキパイプを点検し、損傷のあるものは新品に交換する。

識別: ヒートプロテクタ取付金具に黄色ペイントを塗布する。